



# 三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2018.10.15 No.2289 No.11

Rotary



会長挨拶

三条南ロータリークラブ副会長

大溪 秀夫

Hideo Ohtani

ロータリーに  
参加して  
楽しもう

皆さん、こんにちは。

本日は10月1日にノーベル医学賞を受賞された、本席佑（ほんじょ・たすく）京都大学特別教授の功績と、いわゆる『ノーベル賞』について話したいと思います。

ノーベル賞はダイナマイトの発明者として知られるアルフレッド・ノーベル（1833-1896）の遺言に従って、1901年から始まった世界的な賞であります。物理学、化学、医学生理学、文学、平和及び経済学の「5分野+1分野」で顕著な功績を残した人物に贈られます。経済学賞はノーベル賞ではないとされていますが、一般にはノーベル賞の一部門として扱われることが多いようです。ノーベル数学賞が存在しないことについては種々ありますが、はっきりしたことは言えません。

さて、話を医学生理学賞を受賞した本席教授に戻しますと、先生の受賞理由は、免疫療法における「がん治療法の発見」であります。がん治療において、手術、放射線治療、抗がん剤治療に続く第4の道を切り開いたことになります。

先生は、1992年（平成4年）に体内で異物を攻撃する免疫反応にブレーキをかけるタンパク質PD1を発見しました。免疫は本来、体内で生まれたがん細胞を攻撃して取り除く力を持っていますが、一部のがんはPD1などのブレーキを巧みに利用して免疫の攻撃から逃れていました。これに着目し、がんの巧妙な免疫逃れを打破するためにつくられた新世代のがん治療薬が「免疫チェックポイント阻害剤」です。これが小野薬品と開発を進めた新治療薬「オプジーボ」であります。2014年に承認され、皮膚がんの一種、悪性黒色腫や肺がんの治療で使われ効果をあげています。ただ、「オプジーボ」は年間1千万円以上もの医療費がかかりますし、また、すべての患者さんに効くわけではなく、どんな体質の人に効果があるのかはまだわかっていなく、これからの課題と言えます。

1949年に湯川秀樹博士が日本人として初めてノーベル賞を受賞してから、これで26人目の受賞者となります。

“日報抄”からの引用ですが、湯川博士は「詩と科学は遠いようで近い」と書いています。バラの香りをかぎ美しさを讃える気持ちと、花の形を調べようとする気持ちとの間に隔たりは無く、そこから詩をつくるか、顕微鏡を持ち出すかが分かれ道であると言いました。

本席先生も花を見つめたのでしょうか？

## 四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるかどうか

Rotary



国際ロータリー会長  
第2560地区ガバナー  
第4分区分ガバナー補佐  
会長  
幹事  
S A A

バリー・ラシン [バハマ]  
川瀬 康裕 (三条)  
久住 勲夫 (分水)  
田代 徳太郎  
永桶 俊一  
石山 昌宏



インスピレーションに  
なるう

事務局

〒955-8666 三条市旭町2-5-10

三条信用金庫本店 内

TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

U R L http://www.sanjo-minami.jp

先生の書かれた本には「1万個の種をまいて、そのうち芽を出すのは1/5以下かもしれません。そして芽を出したものがきちんと植物に育つ割合は、更にその何分の1になるでしょう。そこから美味しい実が育つのはどの程度だろうか。生命科学の分野はそうやってなるべく多くの種をまかなければ実りはありません。」と記されています。ここで言う“実り”は“医薬品”という果実であり、本席先生の発見は「オプジーボ」の実用化に発展しました。ただ、先生はがんの研究者ではなく、最初の段階では「まさか、がんに効く薬が生まれるとは夢にも思いませんでした。」と打ち明けられています。

著書にも「多くの種をまくこと、すなわち、基礎研究を重視しなければなりません。」と書いてあります。これはロータリー精神の“慈愛の種をまきましょう”に繋がっていると、私は思います。

|           |                              |                                                                              |               |
|-----------|------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|---------------|
| 出席率       | 会員48名中34名                    | 先々週の出席                                                                       | 84.44% (9/10) |
| ゲスト       | ライラ研修生 三条信用金庫 山崎真太郎さん 里村星香さん |                                                                              |               |
| ヴィジター     | 加茂RCより 森山一理君                 |                                                                              |               |
| 先週のメークアップ | 10/3                         | 地区大会記念親睦ゴルフ大会前夜祭へ（田上町） 内藤豊大君                                                 |               |
|           | 10/4                         | 地区大会記念親睦ゴルフ大会へ（田上町）<br>阿部隆樹君 佐々木常行君 内藤豊大君 永桶俊一君<br>西巻克郎君 長谷美津明君 布施純也君 船久保孝志君 |               |
|           | 10/4                         | 三条東RCへ 池田亜津子さん                                                               |               |
|           | 10/6                         | 奉仕プロジェクト委員会セミナーへ<br>星野健司君 渡邊光郎君 名古屋豊君 吉沢栄一君                                  |               |
|           | 10/10                        | 三条RCへ 池田亜津子さん 坂本洋司君 西潟精一君 長谷美津明君                                             |               |
|           | 10/13                        | 米山奨学生親睦交流会へ（三条～岩室～弥彦） 松崎孝史君                                                  |               |



## ようこそ南RCへ

加茂 RC より 森山一理さん  
～加茂 RC 後援事業のご案内～

### しょうてん「笑典」

### 笑いの鉄人ライブSHOW

【開催日】 平成 30 年 11 月 17 日（土）  
【時 間】 開場 16：30 開演：17：00  
【会 場】 加茂文化会館大ホール 【チケット】 前売 2,000 円 当日 2,300 円



## ニコニコボックス

**加茂 RC** 11月17日（土）午後5時より加茂文化会館において「笑典（しょうてん）笑いの鉄人ライブSHOW」を開催します。どうぞお越しください。

**森山君**

**大 溪 君** 本日はライラ研修会の報告です。  
丸山青少年奉仕委員長、ご苦労様です。

**永 桶 君** ライラ研修生の山崎さん、里村さん、ようこそいらっしゃいました。本日卓話よろしくお祈いします。

**木 村 君** ライラ研修の発表を楽しみにしております。リラックスしてお話ください。また、西潟さん、ご協力ありがとうございました。

**西 潟 君** 本日、ライラ研修報告をする当金庫2名の職員の今後の活躍を期待しています。

**野 崎 君** ライラ研修報告の皆様、本日はよろしくお祈いいたします。

10 月 15 日 ￥37,000  
今年度累計 ￥164,000



**Niko Niko Box!**

**星 野 君** 丸山会員、木村会員、山崎さん、里村さん、ライラ研修ご苦労様でした。

**西 巻 君** 丸山さん、ライラご苦労様でした。

**丸山(征)君** 昨日は大崎地区の運動会に参加しました。好天気に恵まれ、外の空気を沢山吸うことができました。

**坂井君、銅冶君、渡邊(久)君** BOXに協力いたします。

**佐 藤 君** BOXにご協力ありがとうございました。





## 幹事報告



永桶 俊一 幹事

### IM実行委員会、分水ロータリークラブより「第四分区IM報告書」の送付

各クラブよりのレポートを掲載。(当クラブからは石山昌宏会員が担当)

※ 9/8 於:寺泊文化センター はまなす

### 川瀬ガバナー事務所、地区大会実行委員長より「地区大会記念親睦ゴルフ大会」参加、協力に対する御礼

参加総数310名。当クラブより8名(プレイヤーおよび運営スタッフとして)参加

※ 10/4 於:湯田上カントリークラブ

### 三条市特別支援教育研究協議会より「ウインターフェスティバル」のご案内

三条市内特別支援学級児童生徒交流会。(松崎孝史社会奉仕委員長出席予定)

[日 時] 平成30年12月6日(木) 9:00~11:30

[場 所] 三条市総合福祉センター



## 「ライラ研修」報告

### 「ライラ」(RYLA)とは—— Rotary Youth Leadership Awards の頭文字をとったもの

「ロータリー青少年指導者養成プログラム」と邦訳されています。年齢14~30歳の若者を対象に、スキルと人格を養いながら、奉仕、高い道徳的基準、平和といったロータリーの価値観を学ぶ機会を提供することを目的としています。

RYLAを通じて、地域社会の若者たちがリーダーや良き市民としての資質を養い、人間として成長するのを助けることができます。

#### ロータリアンにできること

- 地域の未来のリーダーに投資する
- 今日の若者の倫理感と自信を養う
- 現代の若者が直面する問題について学ぶ



ロータリー青少年  
指導者養成プログラム

## 第18回 ライラ研修

### 研修テーマ 『若者が考える、地域観光は』

「昨年の研修テーマは、『より、気持ちの良いまちづくりを求めて!』でした。地域の若いリーダーを育てるというライラの考え方からして、本年も若者が考える場を提供するという事を考え、今回のテーマと致しました。上越地域では、今、観光に対しての機運が盛り上がっております。そこで、第2560地区の若者に自地域での観光を考えるキッカケになればと考えます。」

- 研修期日 平成30年9月29日(土)・30日(日)
- 研修及び宿泊会場 ホテルセンチュリーイカヤ
- 主催 国際ロータリー第2560地区ライラ委員会
- ホストRC 直江津ロータリークラブ

| 第1日目 9月29日(土) |             | 第2日目 9月30日(日) |                  |
|---------------|-------------|---------------|------------------|
| 9:50          | 開会式         | 6:30          | 地引網体験【台風接近のため中止】 |
| 11:00         | 研 修         | 9:30          | 研 修              |
|               | 講演:         |               | 講演:              |
|               | 上越市立水族博物館館長 |               | えちごトキめき鉄道(株)     |
|               | 櫻 健太郎 氏     |               | 代表取締役社長          |
| 14:00         | 見 学         |               | 嶋津 忠裕 氏          |
|               | 上越市立水族博物館   |               |                  |
| 18:00         | 懇親会         | 11:00         | レポート作成           |
|               | (アトラクション)   | 12:30         | 閉会式              |
|               | 越後上越:       | 13:10         | 解 散              |
|               | 上杉おもてなし武将隊  |               |                  |

## 三条信用金庫 里村 星香さん



三条信用金庫本成寺支店の里村星香と申します。

この度はライラ研修に参加させていただいたことで、大変貴重な経験を行うことができました。ありがとうございました。

この研修に参加させていただくにあたり、会長である田代徳太郎様をはじめとする三条南ロータリークラブの皆様には、多大なるご支援をいただきましたことを心から感謝申し上げます。また、お忙しい中、ご引率をいただきました青少年奉仕委員長の丸山智様、青少年奉仕副委員長の木村譲様には、この場をお借りしまして改めてお礼申し上げます。

それでは、ライラ研修の報告をさせていただきます。

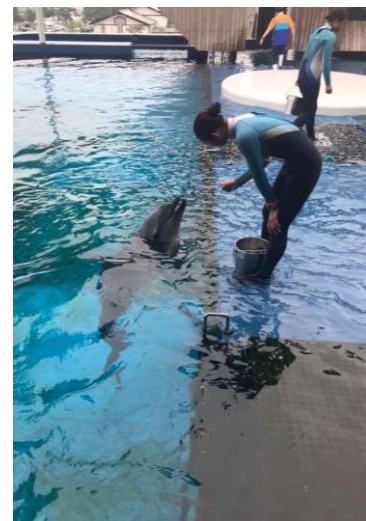
この研修は「若者が考える、地域観光は」というテーマで2日間行われました。1日目は、上越市立水族博物館「うみがたり」の館長である櫻健太郎様の講演の後、実際に「うみがたり」を見学させていただきました。「うみがたり」は、上越市に80年前からある水族館をリニューアルしたことで大変人気の出ている水族館で、私は初めて行きましたが、近くで見るペンギンやシロイルカはとても可愛らしく、癒されました。2日目は、観光列車「雪月花」を運行する、えちごトキめき鉄道㈱代表取締役社長の嶋津忠裕様の講演がありました。観光列車「雪月花」は、もともとその地域を走っていた電車に+αの付加価値をつけることにより、人気の観光列車になったものです。

お二方とも県外出身の方でしたが、講演では「地域と共に」や「まちと一緒に元気になる」といった地域を大切にしていることが感じられるキーワードを何度も繰り返し仰っていました。私は、お二方の講演をお聞きして「もともとその町にあるものの良さを引き出し、地域観光として発信している」こと、そして「まちを元気にしたい」という強い思いがある」ことが共通していると感じました。

私は今回の研修を受けて、「地域観光」とは、自分の住む場所や地域にもともとある良いものを、外から訪れてくれた人に感じてもらうことではないかと考えます。私の住む三条市に昔からある良いものは何かと考えたときに、金属加工品や金物製品などが一番に思いつきました。三条の腕のいい職人さんが作る金物製品は、私も実際自宅で使っていますが、本当にいいもので使いやすいです。三条・燕地域では、もともとある素晴らしい地場産業をPRするために「工場の祭典」や「ものづくりメッセ」が開かれており、年々様々な工夫により訪れる人も増えていきますし、本当に良いものを直接感じてもらう機会があります。「地域観光としての発信する場」がここまで整っているのであれば、私たちのできることは一つです。自分たち自身が「まちを元気にしたい」という強い思いを持つこと、そして、その「思いを持つ人たちを応援すること」だと思います。

私はこの研修に参加させていただいて、地域の方々にとてもお世話になっている分、少しでも皆さんの力になれることをしていきたいと改めて思うことができました。私は、地域密着型の金融機関の職員として地域の皆さんが元気になるための手助けをこれからも続けていきたいと思っています。

以上で報告を終わります。ご清聴ありがとうございました。





## 三条信用金庫 山崎真太朗さん



三条信用金庫下田支店の山崎真太朗と申します。この度はライラ研修に参加させていただき、誠にありがとうございました。会長の田代徳太郎様をはじめとする三条南ロータリークラブの皆様には、様々な業界で活躍している同年代の方々と共に多くのことを学ぶ機会を与えていただいたことに、心より感謝申し上げます。またご多忙の中、ご引率、ご指導をいただきました青少年奉仕委員長の丸山智様、青少年奉仕副委員長の木村譲様には、この場をお借りして改めて御礼申し上げます。

それでは、「若者が考える、地域観光は」というテーマで行われた2日間の研修を通じて学んだこと、感じたことをご報告させていただきます。

研修1日目は、先日リニューアルオープンした上越市立水族博物館「うみがたり」の館長を務めておられる櫻健太郎氏による講演会が行われ、その後グループ毎に分かれて実際に「うみがたり」を見学させていただくものでした。

櫻氏の講演会では、来客数が伸び悩んでいた上越市立水族館を再生させるために、どのようなプロモーションを行ったのか、今後の課題などを、お話しいただきました。特に、初めて新潟を訪れたときに見た日本海へ沈む夕日が衝撃的だったというエピソードの中で仰られた「普段当たり前だと思っていることが、観光客にとっては新鮮で観光資源になる。」という言葉が非常に印象的でした。その地域の魅力を知るためには、他の地域にも足を運ばなければ気づくことができないこともあるのだと痛感しました。また、集客面では「SNSという最強のクチコミを活用することの重要性」「本当に良いものはお金を払ってPRしなくてもいい時代になりつつある。」ということを学びました。普段何気なく利用しているFacebook等のSNSの影響力の大きさを考えさせられました。

「うみがたり」のコンセプトは「大人も楽しめる水族館」です。水族館といえばファミリー層なイメージですが、若者・大人をターゲットにすることで、その周囲の人間関係(友人・恋人)をより簡単に巻き込むことができるという戦略であり、事業を行う上でのターゲティングの重要性も学びました。

講演後の会場移動では、「うみがたり」まで街散策を兼ねてグループ毎に徒歩で向かいました。情緒あふれる直江津の街並みは歩いてとても気持ちがよく、直江津ローターアクトクラブの方から、路地裏にある隠れ家的居酒屋・喫茶店・商店などを紹介していただき、街の魅力を肌で感じることができました。また、初対面の方々と水族館へ行くことは少々不安もありましたが、数多くの水中生物を見ながら、自然と会話が生まれ、距離が縮まりました。日本海に沈む夕日を見られるポイントはいくつの曇り空でしたが、天気の良いければ絶好のSNS映えするポイントであると思いました。「うみがたり」のメインイベントであるイルカショーでは「大人も楽しめる水族館」というコンセプトを一番感じることができました。従来のイルカショーと違い、音楽(洋楽)に合わせてショーが進行しており、スピード感と一体感があり、大人が見ていても飽きない、大変見ごたえのあるものでした。館内で撮影した写真はしっかりとSNSに投稿させていただきました。

研修2日目は、朝から地引網体験を行い、その後、観光鉄道「雪月花」を運行し、全国の鉄道ファンから注目されている「えちごトキめき鉄道株式会社」代表取締役を務められている嶋津忠裕氏による講演会が行われる予定でした。

地引網体験は楽しみにしていたのですが、ちょうど日本列島を直撃した台風24号の影響で中止になってしまったことが非常に残念でした。いつか必ず体験してみたいです。



嶋津氏の講演会では、現在のえちごトキめき鉄道株式会社の課題を踏まえ、「観光鉄道 雪月花」の概要、地域にもたらす役割、今後の課題をお話いただきました。

その中で、「これからは、ただ観光名所を巡るだけでなく、その地域の暮らしを感じられることが観光客に感動を与える。」という言葉が印象に残りました。雪月花では、実際に地域の暮らしが分かるよう、高田・能生・新井にそれぞれ途中下車が可能な特別運行プランを扱っており、各コースでは、街の雰囲気を感じながら自由に散策をすることや、地域ならではの体験が行えるとのことでした。インターネットが普及した現在では、すぐになんでも調べられる時代になりました。だからこそ、そこでしか「見られない」というものよりも、そこでしか「体験できない」ことを観光客は重要視しているのだと感じました。

また、講演会の最後には、「サービス業」の心得を紹介していただきました。私は、自分の勤める信用金庫はお客様の人生に深く関わりながら共に成長していく究極のサービス業なのではないかと思っています。お客様から気持ちよくご利用いただくため、最高のサービスを提供するため、自ら考え、笑顔を忘れず、お客様とface to faceで、声をかけ続けていきたいです。

今回の研修を受けるまで、私は地域観光とは有名な観光スポットや大型商業施設、集客力のあるイベントなどがなければ成立しないと思っていました。しかし、今回の経験を踏まえて、私たち若者一人一人が地域観光のためにできることは何だろうか？と考えたとき、自分の地域の魅力に気づき、友人を招待し、自信を持って案内し、街の雰囲気を感じてもらうことも立派な地域観光の一つであると気づかされました。そして、実際に行ってみなければその地域の魅力に気づくことはできないことも痛感しました。まずは、私自身がもっと地元の魅力に気づくため、地場産業の体験に行きたいと思っています。また、体験後は友人に紹介するだけでなく、「最強のクチコミ SNS」を使い発信することも忘れずに行っていきたいです。一人一人ができることは、とても小さなことですが、小さなことを積み重ねることによって、次第に街が盛り上がり、大きな観光資源へと繋がっていくのではないかと思います。

最後に、今回の研修を通じ、県内で活躍する同年代の方々と交流ができたことは自分にとって大きな糧となりました。様々な方とお話をする中で、それぞれの地域の魅力だけでなく、多くのことを学ぶことができました。この繋がりを大切にするとともに今回学んだことを生かして、この地域とともに成長していきたいと思えます。

以上で報告を終わります。ご清聴ありがとうございました。

## パズルを解いて、ロータリーを学ぼう！

# パズル de ロータリー

今週はクロスワード。ロータリーのことはよくわからない、という人もご心配なく。二重枠に入った文字をA～Gの順に並び替えてできる言葉は何でしょう。

ロータリーには少し関係があります。どんな関係かな。

ロータリーのことちょっとずつ学びましょ。

パズル制作／ニコリ

ロータリーの友 2016年3月号より

# Rotary



答えは次週週報で

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
|   | 5 | 2 |   |   |   |   |   | 3 |
|   |   |   | 5 | 1 |   |   |   |   |
| 6 | 8 |   |   |   | 7 | 9 |   |   |
|   |   | 7 | 4 |   |   |   | 2 | 5 |
|   |   |   |   | 9 |   |   |   |   |
| 8 | 2 |   |   |   | 3 | 7 |   |   |
|   |   | 5 | 3 |   |   |   | 7 | 1 |
|   |   |   |   | 2 | 4 |   |   |   |
| 1 |   |   |   |   |   |   | 8 | 3 |

### ルール

- ①まだ数字の入っていないマスに 1 から 9 までの数字のどれかを 1 つずつ入れましょう。0 (ゼロ) は使いません。
- ②タテ列 (9 列あります)、ヨコ列 (9 列あります)、太線で囲まれた 3×3 のブロック (9 つあります) のそれぞれに、1 から 9 までの数字が 1 つずつ入るようにします。

### 問題

二重枠のマスに入った数字を足してできる 2 桁の数字をお答え下さい。

**答**

**三条南ロータリークラブ週報**

Sanjo Minami Rotary Club

2018.10.15 No.2289 No.11